



令和4年6月24日
垂井こども園

初夏の心地よい風が園庭を駆け抜け、気持ちの良い日々を過ごしています。また、子ども達が育てているなすやトマト、スイカなどもぐんぐん成長しています。雨が降った日は、外から聞こえてくるカエルの鳴き声に、「ケロケロって鳴いてるね」「鳴き声が大きいから大きなカエルがいるね」と耳をすましている子ども達。この時期ならではの自然を楽しむ様子をお知らせします。

栽培活動

いちごの収穫



野菜の苗植え



玉ねぎの収穫



野菜の苗植え



昨年度、地域の方と植えたいちごやたまねぎを収穫しました。毎日、赤いいちごを見つけては、「あった!」と大喜びの子ども達。また、たまねぎは「お家で何を作ってもらおうかな」と、楽しみに持ち帰りました。収穫し終わった畑やプランターには、4・5歳児が夏や秋に楽しめる野菜や植物を植えました。水やりや草取りをしながら、子ども達と一緒に成長を見守っていきたいと思います。

交通教室



毎月、町交通指導員による交通教室を開催し、命を守る大切なお話を聞いています。子ども達が事故に遭わないように交通の決まりがあること、また雨が降った時の傘の開き方や持ち方など、丁寧に教えていただきました。4・5歳児の子ども達は、指導員の話真剣に聞いていました。

散歩・川遊び



どの年齢も散歩や川遊びに出掛けています。入園・進級して2か月が経ち、初めはまっすぐ歩くことがなかなか難しかった子ども達も、今ではお友だちについて歩いたり、長い距離を元気に歩いたりする力もついてきました。地域の人や豊かな自然と触れ合いながら、心も体も成長している子ども達です。